

発行
利根白石株式会社 TEL:0278-24-1635
本社販売管理課 FAX:0278-23-7980

30 セーブバツサリ 髪切ったけど
スーパーロングが ロングになっただけの MKI

OVER 30 だっけ
髪切ったけど...
髪切ったけど...
髪切ったけど...

6月、大肉を登場
髪切ったけど...
髪切ったけど...

髪切ったけど...
髪切ったけど...

髪切ったけど...
髪切ったけど...

8月 待ってました!! 8月か
3・4・5日は、
沼田祭りです
子供達は、祭りに行く
計画を立て 3日間

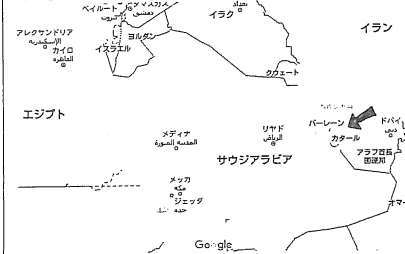
遊びまくり3 市内ではないので、町まで送迎
してあげようかな... 自力で行って
夏休み7月後半はどんなに楽しかったか
ある日どこかへ連れて行って... 沼田祭り
ゆづり、お田んぼ4人で上毛高原へ新幹線を見に
出かけました。通過する新幹線、マックだ~ 入る
来る先頭の電気の形が"E2系だ、E4系だ" 連結
されている16両。大好きな"見る目"がキラキラ、優雅
な3年間、今も夢は新幹線の運転士様に入っ
てみたい。色と形で、2枚、はさみ、わがやきと
新潟を走る現美新幹線を見たい。東京駅
に行き、一日中新幹線を見たい。北海道新
幹線に乗りたい。運転士さんに手を振って満足。
幼稚園の先生に新幹線博士だと言われ、
ちょっといいよ。アイスタアが駅にいたと
か送られて来た。ニヤニヤ笑い休みに...

誕生日を迎える歳に、
チビちゃんも... から...
難しい様子で...
頑張、練習しています。
この間、川へ遊びに行、てきた身(チビちゃん初)
朝から早起きのチビとは反対に... バスケ三珠の
兄は... 寝ているのが全然好きです。
"飯を食"掃除に洗濯... 大忙しで、兄を
起こして川へlet's go 途中で"お肉"
野菜を買、到着おと車が、いはいでいた。
川へ降りて行き、パパはBBQの用意をして
あとは焼ものを3人で 待つ!! いたたまき~とお
お肉をたくさん食、兄とあみを待、川へ
遊びに行き、スポーツを"ピチャビ"チャにぬらして
帰ってきたチビは、いはい遊んで嬉し
でした。兄も"お肉"行きたいねと子供が
可愛らしくおねだりをしていました。

カタルの国交断絶について

先月、アラブ諸国の盟主であるサウジアラビアを始め、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、エジプトが
カタルと国交断絶するというニュースが世界を駆け巡りました。(その後、イメンとモルジブも同調)
そもそも、何でこんなことになってしまったのか、私たちの生活にどんな影響が出るのか、考えてみましょう。
実は筆者は約20年前から3年ほど、カタルに駐在していた時期がありました。当時の記憶を思い出し
ながら、このニュースを考えてみたいと思います。

そもそもカタルという国はどんな国? ということで概略をあらわしておきましょう。場所は中東、アラビア海
アラビア半島から、アラビア湾に突き出した半島がカタルです。大きさは秋田県くらい。人口は270万人
(2017年らへ、知、て、び、り!) 私がかつて駐在していた頃は150万人ほどだったと記憶しています。)ただし、カタル国籍を
持っているカタル人はこのうち約1割で、残りの9割近くが外国人、多くは出稼ぎ外国人です(この比率は20年前も同じ)
なぜ、そんなに多くの外国人が働きに来るのか? スパリ! お金持ちの国だからです。



小さな国ながら原油と天然ガスが豊富にあり、こちらで産出された原油を
輸出することで油沢な外貨を獲得しています。日本は原油、天然
ガスともに輸入しており、原油はサウジ、UAEに次ぐ第3位、
天然ガスもオーストラリア、マレーシアに次ぐ第3位となっています。
1人あたりの国内総生産は79,000ドルで日本の約2倍です。因みに、
この豊富なオイルマネーによって、カタルには所得税がありません。
さらに電気・水道代などの光熱費も無料、医療費も無料!
教育費も無料!! と無料づくし! 羨しい限りです。

さて、今回の国交断絶は何か理由か? 幾つかの理由が取り上げられていますが、大別すると次の3つではないでしょうか。

- ①イランとの良好な関係が面白く思われない
- ②テロ組織への資金提供を疑われている
- ③衛星放送局アルジャジーラに対する不満

①はイスラム教 2大派閥の摩擦です。その1つがスンニ派で、もう一方がシーア派です。スンニ派のリーダーはサウジ
アラビアで、シーア派のリーダーはイランです。サウジアラビアはアラビア半島を中心とする産油国をまとめ、対立するシーア派の
イラン・イラクの発言力や影響力を抑え込みたいのに、同じスンニ派のカタルがどうもイランと仲が良い、それは
けしからん! という事です。

②のテロ組織とは「ムスリム同胞団」のことを指します。ただ、テロ組織といってもISやアルカイダの様な殺人集団
とは違います。病児の運営や貧困層の支援など社会活動も展開しながら政治的影響力を強め、アラブの春で
ムバラク政権が倒れると、同胞団のムルシが選挙を勝ち抜き、エジプト大統領も排出することになります。ただし、
翌年、軍事クーターが起きて、ムルシ大統領は1年足らずで失脚、現政権は同胞団を敵視しています。

③のアルジャジーラとはカタルのドohaに本社を置く衛星テレビ局で、カタルの王族家が資金を拠出しています。
サウジアラビアは、このアルジャジーラが周辺国への内政干渉も度々行い、地域の不安定化の一因になっていると
主張しています。

以上3つの理由に加えて、アメリカのトランプ大統領の外遊がきっかけで、作られたと報道もあります。つまり、上記
①~③は以前から既知の事であり、ここ最近の動きではありません。不満はとてつねに、てはいましたか...
そこへトランプ大統領が就任後、初の外遊先として選んだのがサウジアラビアで(これはかなり異例なこと、
通常は近隣国や、古くからの同盟国。つまり、カタールやイランは「無難」)、対テロ組織や、対イラン(アメリカは)
への強硬姿勢を呼びかけたのが、きっかけになったという見方です。

現在は対話に向けた動きも模索する国もあるようですが、未だ見通しはたっていません。日本には天然ガスも
原油も輸出しているだけに影響が大きいです。アメリカや、イラン、トルコ等、3大国の動きにも要注意です。